



# 和泉市議会だより



発行：和泉市議会 編集：市議会だより編集委員会（和泉市府中町二丁目7番5号） 電話：0725（41）1551  
和泉市議会ホームページアドレス：<http://www.gijiroku.jp/izumi/index.html>



松尾寺公園

## 平成19年第4回定例会を開催

平成19年第4回定例会が、12月3日から12月14日の12日間の会期で開催されました。

今定例会では、「和泉市土地開発公社定款の変更について」など、議案14件、諮問1件、報告9件、請願1件、意見書4件等が可決等されたほか、第3回定例会で上程され閉会中の継続審査となっていた平成18年度各会計決算についても、それぞれ認定されました。

また、13人の議員から市政全般にわたる一般質問が行われました。

### 主な掲載内容

- 平成18年度決算審査概要  
・・・・・・・・・・2・3ページ
- 一般質問  
・・・・・・・・・・4～7ページ
- 第4回定例会の予定等  
・・・・・・・・・・8ページ

## 平成18年度決算を認定

# 歳出総額 991億2,211万2千円

第3回定例会で上程され継続審査となっていた平成18年度各会計決算は、閉会中の11月5日から9日までの5日間にわたり決算審査特別委員会が開催され、慎重な審査が行われました。

12月3日の本会議では、委員長より審査の結果が報告され、反対・賛成討論の後、賛成多数で認定されました。

### ●反対討論●

国の税制改悪や障害者自立支援法施行による高齢者や障害者への負担増など、福祉社会保障切り捨ての中、地方自治体としての障害者や高齢者に温かい施策展開が求められている時期にもかかわらず、障害者等給付金単価の引き下げ、敬老祝い金は節目支給に変える一方、不十分な「ダッシュ」への委託見直し等、納得できない執行があり反対する。

### ●反対討論●

泉州東部農用地整備事業や農業団地においては、国・府の補助があり、かつ、農業の振興という大義名分のもと取り組んだ事業ではあるが、貴重な山林をなくし、又、和泉市にとっては事後の管理が重くのしかかる公共事業であるという指摘をして反対する。

### ●賛成討論●

市民の安全と安心の確保対策について、殊のほか意を配し、国民保護計画の策定をはじめ民間木造住宅の無料耐震診断事業や市営住宅の火災報知機の設置、小中学校や消防本部の耐震診断並びに各種消防資機材の更新整備、保育園・幼稚園の電子錠整備事業、泉州北部小児初期救急広域センター連携体制事業など、さまざまな新規事業に積極的に取り組まれた。又、資源循環型のまちづくりを目指し、新分別収集回数の増加や事業系粗大ごみの有料化などを通し、ごみの減量化、再資源化に努められるとともに、市民福祉の向上を図る数々の施策がソフト、ハード両面にわたり積極的に展開されている。国の三位一体改革が進む中、厳しい財源環境下での財政運営を強いられつつも、一定の成果を上げていることを評価したい。

## 一般会計決算

### 第4回定例会議決結果一覧表

件名	付託委員会	結果
●平成18年度和泉市一般会計決算認定について	決算審査特別委員会	認定 (起立多数)
●平成18年度和泉市国民健康保険事業特別会計決算認定について	決算審査特別委員会	認定 (全会一致)
●平成18年度和泉市老人保健事業特別会計決算認定について	決算審査特別委員会	認定 (起立多数)
●平成18年度和泉市公共用地先行取得事業特別会計決算認定について	決算審査特別委員会	認定 (全会一致)
●平成18年度和泉市下水道事業特別会計決算認定について	決算審査特別委員会	認定 (起立多数)
●平成18年度和泉市介護保険事業特別会計決算認定について	決算審査特別委員会	認定 (起立多数)
●平成18年度和泉市和泉診療所事業特別会計決算認定について	決算審査特別委員会	認定 (起立多数)
●平成18年度和泉市水道事業会計決算認定について	決算審査特別委員会	認定 (全会一致)
●和泉市土地開発公社定款の変更について	総務安全 常任委員会	可決 (全会一致)
●南大阪湾岸北部流域下水道組合の解散及び財産処分に関する協議について	都市環境 常任委員会	可決 (全会一致)
●和解について(小学校新設工事に伴う家屋損傷に対する損失補償)	厚生文教 常任委員会	可決 (起立多数)
●損害賠償の額の決定及び和解について(医療事故)	厚生文教 常任委員会	可決 (全会一致)
●和泉市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例制定について	総務安全 常任委員会	可決 (全会一致)
●平成19年度和泉市一般会計補正予算(第3号)	各所管 常任委員会	可決 (起立多数)
●平成19年度和泉市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	厚生文教 常任委員会	可決 (全会一致)
●平成19年度和泉市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	都市環境 常任委員会	可決 (全会一致)
●平成19年度和泉市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	厚生文教 常任委員会	可決 (全会一致)
●平成19年度和泉市水道事業会計補正予算(第1号)	都市環境 常任委員会	可決 (全会一致)
●平成19年度和泉市病院事業会計補正予算(第1号)	厚生文教 常任委員会	可決 (全会一致)
●乳幼児医療費助成制度の拡充を求める請願	厚生文教 常任委員会	一部採択 一部不採択
その他、議案3件、諮問1件、監査報告9件、意見書4件が可決・同意等されました。		

決算審査特別委員会での質問

ここでは紙面の都合上、質問項目の一部を掲載しています。

- 市民愛唱歌制作委託料について
- 不公正な同和行政問題について
- 本庁と人権文化センターの電気設備管理費の違いについて
- 安全安心のまちづくり（防災士の育成）について
- 大阪府防災情報充実強化事業負担金について
- 児童手当・扶養手当問題について
- 敬老祝金・障害者等給付金の減額について
- 街かどデイハウス運営事業補助金について
- 高い介護保険料問題について
- 老人集会所整備に係る基本的な考え方について
- 障害者自立支援法の影響に関連することについて
- 通所型介護予防事業について
- 外郭団体の見直しの状況について
- 地場産業普及対策補助金について
- 地場産業対策について
- 地場産業普及地域整備計画策定について
- 都市清掃について
- 市税など財政問題について
- 青葉はつが野小学校の教室増築について
- 市内グラウンドの整備について
- ドクターヘリコプターの現状について
- 小、中学校維持管理（教室の冷房設置）について
- 小規模特認校の通学バスについて
- 不登校支援及び周辺の問題について
- 図書館問題について
- 市税収入の全般について
- 市立病院の財政健全化と経営形態見直しについて・市立病院再建計画について
- 和泉府中駅前工事請負について

平成18年度会計別決算状況

区分	歳入決算額 (A)	歳出決算額 (B)	差引額 (C) = (A-B)	翌年度繰越額 (D)	翌年度繰越額 (D)	実質収支額 (C-D)
一般会計	493億 510万 7千円	491億3,771万 3千円	1億6,739万 4千円	1,521万 7千円	1,521万 7千円	1億5,217万 7千円
特別会計						
国民健康保険事業	149億3,098万 9千円	150億9,462万 2千円	△1億6,363万 3千円	0円	0円	△1億6,363万 3千円
老人保健事業	116億 79万 5千円	116億6,821万 1千円	△6,741万 6千円	0円	0円	△6,741万 6千円
公共用地先行取得事業	4億6,168万 4千円	4億6,168万 4千円	0円	0円	0円	0円
公共下水道事業	41億6,228万 4千円	41億6,228万 4千円	0円	0円	0円	0円
市街地再開発事業	7億5,755万 2千円	7億3,784万 2千円	1,971万 円	1,971万 円	1,971万 円	0円
介護保険事業	76億7,673万 9千円	76億4,541万 円	3,132万 9千円	1,571万 2千円	1,571万 2千円	1,561万 7千円
和泉診療所	3億9,573万 7千円	3億9,573万 7千円	0円	0円	0円	0円
小計	399億8,578万 円	401億6,579万 円	△1億8,001万 円	3,542万 2千円	3,542万 2千円	△2億1,543万 2千円
合計	892億9,088万 7千円	893億 350万 3千円	△1,261万 6千円	5,063万 9千円	5,063万 9千円	△6,325万 5千円

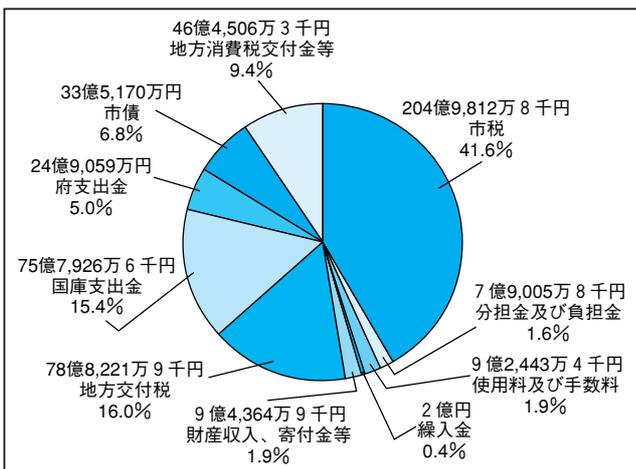
(△はマイナス)

平成18年度企業会計決算状況（消費税を含む）

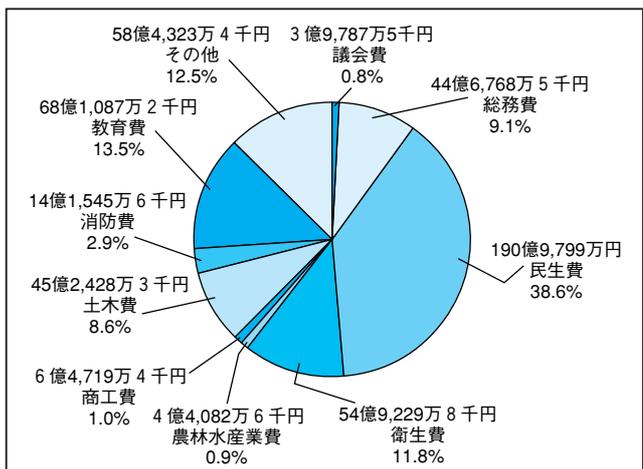
	事業収益	事業支出	差引額
水道事業会計	37億1,040万 7千円	35億7,776万 5千円	1億3,264万 2千円
病院事業会計	49億8,859万 8千円	62億4,084万 4千円	△12億5,224万 7千円

(△はマイナス)

平成18年度一般会計決算の歳入内訳  
総額493億510万7千円（100%）



平成18年度一般会計決算の歳出内訳  
総額491億3,771万3千円（100%）



### 一般質問



今定例会で行われた一般質問の内容をここでは紙面の都合上、一部を要約して掲載しています。

#### 北部リージョンセンターについて

【議員】 南部リージョンセンターは二十年に完成ですが、「北部」は財政健全化が過ぎた平成二十二年から着手すると聞かす、事前取り組みとして、リージョンセンターが出来るのを期待している北部地域の町会や自

治会が中心となり「まちづくり協議会」的な組織をつくって諸準備の考え方を教えてもらうのと「北部」建築用地を今老人会がグラウンドゴルフに使用しているが「北部」完成後も利用できるのかどうか。  
【理事者】 本事業は第三次総合計画の地域別整備構想に基づく計画で、第四次総合計画にも、その計画はまさに公民協働の自治運営を進めるにあたっての地

域の中核的活動拠点と位置づけるものであり和泉市としても着実に進めて行くべき施設と認識している。今後は「南部」の完了後、市の財政状況も加味しながら、先ず地域住民と共に、基本計画づくりに向けて進めていく。また、多目的に活用できる広場の整備についても、北部リージョンセンターの敷地範囲の中で、地域の意見をお伺いし検討したい。

#### 市立病院について

状況を反映した再建策となりうるか。2つ目に、連結決算による市への影響はどうか。  
【理事者】 実施計画はそれらの要素を加味し、最大限の収入増、支出減を図っていきたい。又、策定は1月中頃までに提示したい。2つ目は、財政健全化団体になる基準は、

#### 役所は24、310のものではないで

【議員】 質問通告の「タイトル」が不明との指摘もあったが「和泉市の会計は国民1億2千万余人」のもの、市民18万2千人に託されている。従って「後援会」や支援団体の「24、310票」の人が何をやっても良いと許してはダメだ。これまで指摘した、

開発問題やその関連業者からの寄付行為「カネ」に関わる事から、教育行政において不適切な契約、「羽床川」賠償事案、「社会福祉協議会」の高額な就職斡旋「小学校建設

【議員】 今年10月経営検討委員会から、市長に対し答申書が出され、5年を中途に単年度純損益の黒字化が提言されました。一方総務省の改革プランでは、「経常収支比率」「人件費比率」「病床利用率」について、一定基準を満たさない時は民間委譲を含めた抜本的な見直しを求め、又、今年度6月に成立した「地方自治体財政健全化法」では一般会計への連結が義務づけられています。そこで1つ、答申に基づく実施計画はそれらの

決算時点での状況については、明確な答弁はできませんが、病院単体の状況より低いと推定しています。

の「24、310票」の人が何をやっても良いと許してはダメだ。これまで指摘した、

得票数を言っていると思うが、その方達だけに公約を示したのではなく、18万市民に対しその公約を履行していくのは当然のことと考えている。

#### 泉州東部基幹農道と面整備について

【議員】 泉州基幹農道と農用地面整備の工事が着々と進められている。この事業は、本市が関西新空港のインパクトを活かし、大消費地と農産物の広域的な流通や都市との交流を目指すという主旨のもと、本市の緑のツーリズム政策の始まりを意味するものである。特に小川西団地で始まった苺栽培はシーズンには1万人もの来訪者があり、香り高い甘い苺を満喫して頂いている。又、団地の農家の皆さんは、本市の指導により、大きな夢と大きな投資をして明日の農業を支えようとしている。そこで、団地と都市との交流の中で大事な飲料水の件はどうなっているのか。又、小川町への上水道はどうなっているのか。  
【理事者】 小川西団地への飲料水は交流施設を建設することから上水道の延伸をする。又、営農計画の出されている坪井団地、未計画の小川東団地については今後研究していく。又、小川町（集落）への上水道供給については、水道事業として進めていく。



ごみ行政について

【議員】 日常ごみの最も多かった9年前と比較するとごみ量は8%減少しているが収集料金は14%増加している。料金設定にごみ量を考えるべきである。又ペットボトルや古紙は資源化に際し逆有償になっているが、03年からの4年間で要した費用はいくらか。次に新分別収集は地域を挙げて資源化に取り組んでいるが、世帯数で収集料金を設定しており実態を反映していない。又事業系ごみの処理責任は全面的に排出業者にあると「廃掃法」で明確に謳われているが無料の市は和泉市を含め4市しかない。考えを聞く。

【理事者】 収集費については搬入量を料金に反映するよりも、処分料金に反映すべきと考える。逆有償分はペットボトル1083トンで3982万円。古紙は3443トンで2241万円である。新分別収集料金については減額で協議している。事業系ごみは08年4月から別積み収集をし、処分料金は関係市と協議していく。

弥生町三丁目  
開発計画について

【議員】 弥生町三丁目（三井化学社跡地）開発計画で業者は、信号機設置問題、開発内道路問題、既存道路交通公害対策での自治会・住民要望を拒否している。そのことへの改善指導を市に要望しているが、市回答（十二月三日）は納得できない。開発指導要綱は、住民に迷惑を及ぼすこ

とを禁止しているはず、市はや環境を守るうえで、客観的、公平性を欠く指導はしていな公平性、透明性の観点から引いといるが、市の姿勢はどちき続き指導は行なっていない。

【理事者】 開発計画の事業化は住民同意が望ましいが、同意をもつての許可規定ではなく、開発許可基準に適合しておれば許可しなければならず、住民との事前調整は、強制力を持たない行政指導である。そのため住民の同意が得られなかった場合、それ以上事業者への強制は困難となっている。しかし、住民の生活

介護保険について

【議員】 平成19年度の決算見込みはどうなる。市民にとって高い保険料負担は耐えられない。保険料の引き下げとあわせて、減免の充実や利用料減免の実施をすべきだ。認知症高齢者に対するサービスの充実が求められている。介護している家族は心身ともに大変な状況で、認知症対応型通所介護サービス等の整備

が必要だ。また、小規模多機能型居宅介護は認知症の対応が可能だと考えるがどうか。

【理事者】 決算見込みだが、現時点において本年度も黒字となると考えている。独自減免、利用料減免制度については、運営協議会に決算状況等を資料提出し、第4期介護保険事業計画として、保険料額等を含め検討して頂きたいと考えている。

【議員】 結局は第4期ということだ。早期の実施を求む。

【理事者】 第4期の検討課題だ。認知症対応の事業所整備についても、第4期の検討課題だ。また、小規模多機能型事業所



公共工事の発注について

【議員】 今年、小中学校の耐震改修工事において、工期が例年になく非常に短かったが、来年度以降は、工期期間に十分配慮して頂けますか？

【理事者】 夏休みの開始日から着手できるよう工期に配慮致します。

【議員】 公共工事の入札結果を見てみると、ほぼ最低制限価格での落札となっています。和泉市にとって財政的な面だけを見れば喜ばしいのかもしれませんが、最低価格での落札は請負業者にとって大変な努力を強いられるという現状があるように感じます。入札時における総合評価制度の加点の中に、就労困難者や障がいのある方の雇用・災害時の応援協定を結ばれた事業所に対して和泉市独自の加点制度を検討するなど、市内業者の育成に力を注ぎ地元企業が地元で頑張れるような仕組み作りを市が応援する必要があるのではないかと。和泉の企業が元気であれば和泉市も元気になれると考えます。



### 一般質問



#### 硬式野球について

【議員】市内で『硬式野球』が可能なグラウンドはどこか？  
 【理事者】現在可能なグラウンドはございません。ただし、

ボールが防球ネットの外へ出ない等の工夫を行った場合には使用を認めています。  
 【議員】市内には硬式野球のチームもあり、練習場所など大変苦慮されている。是非ともナイター設備のある光明池球場で、硬式野球が可能となる為の整備方策をお願いしたい。

球が可能となるものと考えております。施設の広さや規模及び整備状況などから考えて、より安全に利用するためには、利用者や関係団体の方々と十分協議を行うと共に、関係課と調整を図りながら順次整備を進めて参りたいと考えております。



#### 中小企業施策について

【議員】現在の経済状況は様々な要因が絡み合っており大変複雑な厳しい状況となっているが、市内の中小企業施策と入札制度の状況を伺いたい。

【理事者】経営相談窓口の充実、公的支援制度の紹介ITを活用した市内企業情報の発信等です。入札執行については改革検討委員会からの提言を受

けて改善しております。また、落札率は平成十九年十一月末現在で81・85%です。  
 【議員】活気あるまちづくりには、産業の活性化が不可欠である。市内業者を守り育てることが大事であると思うがその点について伺いたい。

【理事者】市内業者の育成と

いうのは、政治や行政に携わっている以上これは忘れてはいけないというように考えております。また、最低制限価格についても、しっかり精査し責任をもって説明のつく備

格でなくてはならないと思



#### 少子化対策について

【議員】少子化対策について数点伺いたい。

- ①産前産後の支援について、ヘルパー派遣ができないか。
- ②乳幼児医療費助成の拡大については、厚生文教委員会でも請願が採択された。今後の考え方を聞きたい。
- ③妊産婦健診の公費拡大については今年度、国では少子化対策の為の予算が倍増し各市では前向きな検討がなされているが和泉市としてはどうか。
- ④不妊治療の助成については国の方でも一定の助成制度ができているが、まだまだ個人の負担は大きい。和泉市としての公費負担はできないか。

【理事者】①についてはシルバー人材センターがその趣旨にそ

った事業を行なっているが多少違う点もあり今後、調査、研究していききたい。  
 ②③については十分認識・理解をしている。  
 ④については助成の必要性等を考慮し、現在、調査研究している。

#### 新設「青葉はつが野小学校のオープン形式教室」について

【議員】学校の特色のひとつでもありますオープン形式教室に対する評価というものが、はたして開校して一年八ヶ月経過しましたが、現時点でどのようなかお答え下さい。

【理事者】当初隣の教室からの声が、授業の妨げのなる心配もあったが、かえって集中力がつき開放感があるという利点がある反面冬場が大変寒いという問題がある。

【議員】隣の教室からの音や声に問題は無いとの事だが、廊下を挟んでの階段の足音等もあり疑問視される。寒さ対策も含め解消策を早急に考えるべきではないか？

【理事者】今年度、一教室について厚手のカーテンで、教室と廊下を間仕切りする等の事を考え、今後騒音対策も加味し検討致します。

【議員】財政面で苦慮する所であると思いますが、「国の宝である子ども」を守って、大切に育てていく為にも、是非勉強のしやすい環境づくりをお願い申し上げます。



### 障害者自立支援法その後について

【議員】昨年四月に導入され、十月より完全実施になったこの法律は、当事者の人権を無視する内容であった。大阪府は、ほとんどのサービスで利用抑制が見られたと厚労大臣に提出した要望書で示しているが、和泉市の場合はどうなっているのか。

【理事者】数ヶ月は利用控えがあったが、本市独自の助成制度などからサービス利用に増加が表れている。

【議員】確かに短期入所や移動支援には増加が見られるが、居宅介護は横ばい状態だと捉えるべきだ。また本市の大きな特徴として施設通所関連で約四割の落ち込みが見られる。これは、利用実人数計算になった影響だと考えられる。利用しにくくなった状況も否定はできないが、施設側に見れば、存亡に関わる問題である。支援法の下で新体系への移行が課せられた施設の課題と当事者の不安に丁寧に取り組んでほしい。



### その他の質問項目

- 北信太駅西側について
- 防災について
- 市営葬儀について
- 妊産婦及び乳幼児の緊急対応について
- 教育委員会について
- 和泉市立病院について
- 泉州東部農用地整備事業について
- 槇尾川ダムについて
- 市民からの「手紙」について（二つの事例）
- 住宅施設について
- 絆 小学校の5、6年生
- 部署の運用について
- 市民サービスの向上について
- 学校施設における耐震改修工事について
- 放課後子ども教室「元気っ子プラザ」について
- 介護保険制度及び関連問題について
- 小川西集落農園について



## 意見書

今定例会では次の意見書4件が上程され、可決された意見書は、内閣総理大臣や関係する各大臣等に送付しました。

- ◆割賦販売法の抜本的改正に関する意見書
- ◆メディカルコントロール体制の充実を求める意見書
- ◆自主共済制度の保険業法の適用除外を求める意見書
- ◆食の安全と自給率向上、地域農業の振興を求める意見書



## 常任委員会審査報告

### 総務安全委員会

本委員会は12月6日に開催され、「和泉市土地開発公社定款の変更について」など、議案3件を審査の結果、いずれも原案どおり可決しました。

### 都市環境委員会

本委員会は12月5日に開催され、「南大阪湾岸北部流域下水道組合の解散及び財産処分に関する協議について」など、議案4件を審査の結果、いずれも原案どおり可決しました。

### 厚生文教委員会

本委員会は12月4日、7日に開催され、「和解について（小学校新設工事に伴う家屋損傷に対する損失保証）」など議案6件を原案どおり可決し、「乳幼児医療費助成制度の拡充を求める請願」は、一部採択一部不採択でした。



## 1 \* 研修会に参加しました

大阪府市議会議長会主催による第47回大阪府市議会議長会議員研修会が開催され、本市議会からも多数の議員が参加しました。

日程：11月16日（金）

場所：ホテル阪急エキスポパーク

講演：「地方議会の活性化」

講師：小林弘和氏（専修大学法学部教授）

## 2 \* 視察に来られました

平成19年中に下記の9市議会が本市を視察されました。

<市名及び視察事項>

◇埼玉県草加市

コミュニティバス めぐ〜るについて

◇新潟県見附市

リサイクルプラザ 彩生館について

◇東京都府中市

青葉はつが野小学校について

◇新潟県村上市

青葉はつが野小学校について

コミュニティバス めぐ〜るについて

◇千葉県野田市

エンゼルハウスについて

◇新潟県燕市

青葉はつが野小学校について

◇埼玉県東松山市

南横山小学校について

◇青森県八戸市

無料職業紹介事業について

◇東京都小平市

男女共同参画センターについて



## 傍聴してみませんか

場所：議場 本館3階（入口  
は本館2階税務室資産税横）

：委員会室 別館3階

定員：議場 40席

（車いすスペース3台分）

：委員会室 7席

（音声傍聴 10席）



市議会では、市民の皆さまの生活に直結した問題が議論されています。市政を身近に感じていただくためにも、ぜひ傍聴してください。

傍聴は、備え付けの傍聴券に住所、氏名等をご記入いただくだけで簡単にできます。

いずれも、開会予定時刻の15分前から先着順に入室できますが、定員を超える場合は抽選となりますのでご了承ください。

平成19年第4回定例会の本会議傍聴数

12月 3日（0人） 12日（78人）

13日（7人） 14日（12人）

合計（97人）

## \* 第1回 \* 定例会の予定

平成20年第1回定例会は、次の日程で開催される予定です。なお、議事の都合により日程や開会時間等が変更される場合もありますので、詳しくは市議会事務局までお問い合わせください。

電話：0725・41・1551（内線1722）

日程	会議	場所	開会時間
2月22日(金)	議会運営委員会	委員会室	午後1時
2月29日(金)	本会議(議案審議)	議場	午前10時
3月3日(月)	厚生文教委員会・協議会	委員会室	午前10時
3月4日(火)	都市環境委員会・協議会	委員会室	午前10時
3月5日(水)	総務安全委員会・協議会	委員会室	午前10時
3月10日(月) ～14日(金)	予算審査特別委員会	議場	午前10時
3月18日(火)	議会運営委員会	委員会室	午後1時
3月24日(月)	本会議(一般質問)	議場	午前10時
3月25日(火)	本会議(一般質問)	議場	午前10時
3月26日(水)	本会議(議案審議)	議場	午前10時

今定例会では次の方々の選任及び推薦について同意しました。

副市長

林 和男氏（尾井町）

教育委員会委員

安井 征雄氏（和田町）

公平委員会委員

寺田 友子氏（兵庫県西宮市）

人権擁護委員

権田 千春氏（上代町）

友谷 笑子氏（唐国町二丁目）

平子 美智代氏（小野田町）

堀川 不可止氏（観音寺町）

## 人事案件

R100  
100%再生紙



PRINTED WITH  
SOY INK

（この市議会だよりは100%再生紙を使用しています）

（和泉市議会は（財）日本環境協会の承認を得て、エコマークをシンボルマークとして使用しています。）